

No	受託研究名	期間	委託機関	概要 ※200~250字を目安としてください	学生関与（人数）	単位認定
1	京都文化クラウドファンディングプロジェクト	2019. 4～2020. 3	株式会社Tomorrow Factory	古い文化、歴史を大切にしながら新しい「価値」を綿々と世に問い続けてきた、それが京都という街。本プロジェクトでは、そんな京都で学ぶ京大生が新しいアイデアの商品化にチャレンジする提案型プロジェクト。 しかし、商品化には多大な資金や企業の支援が必要である。ところが、現代ではクラウドファンディングを通して魅力を伝え、幅広く支援を集める方法がある。さらに高島屋京都店の全面的な協力のもと、第一線のバイヤーによるコメントとサポートをいただきながら本当に支持される商品づくりを目指した。またクライアント側には新しくできた「belture」というクラウドファンディングサイトを周知する事も目的となる。	11名	有
2	京焼 目利きプロジェクト	2019. 4～2020. 3	東山区役所	京焼きは、歴史と技術がある世界に誇る京都の文化であり、消費者のニーズに合わせて価格やタオリテイ、製法など多様なバリエーションを有する。 しかし、京焼き以外の価値観と比較した時に消費者に具体的に良さが伝えられておらず、特殊や強いなどを消費者が知らずに、京焼の価格設定でのみ価値を測っている現状がある。 そこで、学生達が京焼、京焼きなどをリサーチし、京焼を楽しまんて「目利き」になってもらうために、イベントやパンフレット等で情報発信を行った。 実際に、地元や販売店を合計24軒を取材しネットワーク作りや情報収集を行った。 また、イベントの企画運営やパンフレット等の媒体制作も学生主体で行った。	14名	有
3	ミス・パールプロジェクト	2019. 4～2020. 3	株式会社カムデン	真珠の価値を若い世代に伝えることを目的とした本プロジェクトも6年目を迎えた。恒例のミス・パールコンテストも継続。とくに学生主体のプロジェクトチームで学園祭に向けた企画・運営を行い、成功に導いた。京都高島屋でのパール商品の開発や学生デザインの作品の販売を行う予定であった。高島屋での販売イベントは新型コロナウイルス感染の影響で中止となった。継続して次年度につなげていきたい。	13名	有
4	栗田大豊呂プロジェクト	2019. 4～2019. 10	栗田大豊呂実行委員会	京都栗田にある栗田神社。天保3年以前に建設されたといわれる栗田神社の「夜渡り神事」を、190年ぶりにアートで復活させ今回で11年目となった。単なる制作だけではなく、神社や周辺地域の歴史・伝承等を調査、京都の歴史・芸術・文化を掘り下げ、そこから見えてくる日本人の感性を捉えなおし、モノづくりとはどういう事なのかを考察した。京都の、日本の美を再発見し、モノづくりににおける「何がたり」が如何に必要であるかを経験、より一歩進んだグループワークを実施した。	14名	有
5	フコクアトリウム空間プロデュースプロジェクト	2019. 4～2019. 12	富国生命ビル（三愛地所）	大阪駅前にある大阪富国生命ビルの地下1階アトリウム「フコク生命の森」の空間演出プロジェクト。夏の巨大壁画ではアボリジニーアートから着想を得た作品「進化の過程」を公開制作。ワークショップも開催し、多くの方に参加いただいた。冬は一番のスノーマンフェスティバルに合わせ、クリスマスに贈られる巨大なポップアップカード作品《white gift》を制作。	23名	有
6	ホスピタルアートMAPi+プロジェクト	2019. 10～2019. 12	京都大学医学部附属病院	京都大学医学部付属病院の中の病棟新設にあたり、総合周産期母子医療センターが新病棟で開院し、NICU/GCUの廊下面会室と面談室なども含む処置室内の施工を依頼された。アート・デザインの手で環境改善を行う本プロジェクトは、面会に来られる新生児のご家族はもちろん、日々治療に専念されている医療従事者の方々のストレスを少しでも軽減してもらえよう。メンバーの現地視察や医師・看護師からのヒアリングを経て、何度もミーティングを重ねながら、「思いがもつと、つながるアート」をテーマにNICU/GCUを森に見立て、動物の親子や植物を「ひと葉緑きの森」で描いた。NICUのロゴマークも新たに作成した。	50名	有
7	南産看板の意匠制作	2019. 4～2019. 12	松竹株式会社（南産）	南産は歌舞伎発祥とされる同条河原町にある400年の伝統を持つ京都でも由緒ある劇場である。その南産で2019年新春に行われる3つの公演のための一文字看板を描くプロジェクト。耐震補修工事を経た南産が新しくなり、新開演して初めてのお正月の記念すべき新春公演である。プロの看板制作者でもなかなか味わえないような経験となり、お正月のこの地域は八坂神社への初詣のお客様もあり大変な賑わいあり、学生が制作した看板を多くの人にもたえらえる機会にもなった。	26名	有
8	平和祈念展示資料	2019. 4～2019. 9	平和祈念展示資料館（総務省委託）	平和祈念資料館の所蔵物を学生や一般の方に見ていただくための展示プロジェクト。 資料館の所蔵物の興味を持ち、過去に起きた「拘留」「引き揚げ」「兵士」について向き合うための展示の提案と実施を行った。	14名	無
9	八代目義兵衛デザインプロジェクト	2019. 4～2020. 3	株式会社八代目義兵衛	お茶を送る「ギフト」の提案。 親から子へ、子から親へ、のギフトの提案とパッケージデザイン及びプロモーションを行う。 創学科目内で前期大曜日と後期大曜日の過半授業。 前期はお茶についてのリサーチとパッケージデザイン。後期は引き続きパッケージデザインとプロモーション。 2020年4月現在新ギフトとして予約販売中。	12名	有
10	イオンモールプロジェクト	2019. 4～2020. 1	株式会社モダンパタダイス	イオンモール京都1階のイベントホールに於いて、10月19日、20日に東山区の京焼をPRするイベントを実施運営を行った。 ・京焼パレージ 京焼の形の巨大なパレージを制作し、参加者に器で精付けをおこなう無料ワークショップ ・サコッシュ制作/器スタンプ: 器をスタンプにしてサコッシュに精付けをするワークショップ（有料：500円） ・ロクロ体験: 東山区の京焼職人さまの指導でロクロ体験を行う。完成品のボタロイド写真をプレゼント（有料：500円） ロクロ指導：岡山製陶所（岡山県大庄、佐野久美子氏）、赤峰窯（京内赤峰氏）、道仙工房（福岡市之氏） ・京焼が解る展示: 京焼の歴史や器の種類、柄などや盛り箸などについてマンガなどで解りやすく解説 ・東山区のトリビアをTシャツに印刷して展示 ・東山区の写真写真をフォトカードにして頒布	20名	無
11	真綿寸会	2019. 4～2019. 9	西部 真綿 寸会	例年10月第3日曜日に行われる「城恋祭」で神輿を祭典。その際に着用される法被に記される「紋」をデザイン。 現地のリサーチと歴史背景から、今後受け継がれていく「紋」をデザインした。	3名	無

12	フタダ	2019. 4～2019. 6	株式会社フタダ	主力サービスを踏まえたロゴの提案2種類を行い用途に応じて2種類とも採用された。	2名	無
13	日本橋高島屋東京店ねぶた制作	2019. 2～2019. 5	株式会社高島屋	5月8日(水)～5月13日(月)京都物産出品協会 創立70周年記念として日本橋高島屋本館で開催された「次代につなぐ京の味と技展～京の源流～」の展示場の天上を「舞妓「東西南北の守り神”四神”(玄武・青龍・朱雀・白虎)」「提灯」をモチーフに“白いねぶた”を制作し設置、展示を行った。学科・学年を超え有志が集まったメンバーでプレゼンテーションから制作、現地での搬入までを行った。	23名	無
14	学園祭おけし懸装プロジェクト	2019. 4～2019. 9	著山会	学園祭の大人気企画である「京遊見世物小屋(おけし屋敷)」の企画、制作、運営ができるプロジェクト。京都の地で「人はなぜ怖いものに惹かれるのか」「本当の恐怖とは何か」をフィールドワークやグループワークで学び、企画の「軸」となるストーリーを作るところから始めた。著山会から補助金を受け、チラシ制作やアニメーション制作、世界観や設定を考案する脚本チーム、衣装・メイク担当、小道具・仕掛け作り担当、音・光の演出担当等に分かれて準備し本番はキャスト等も全員で取り組んだ。	47名	有
15	京造イلمネーションプロジェクト	2019. 10～2019. 12	著山会	京都造形芸術大学の人間入り口になる人間館の柱や大階段付近を灯りによってアートな空間に演出し、学生や地域の方々、また自川通を行き交う人たちにイلمネーションを楽しんでいただくプロジェクト。2005年から始まり2019年度で14年目を迎えます。チームが一年となって冬の京都芸術大学を色鮮やかに演出します。また、プロジェクトは著山会からの活動補助をいただいており、著山会役員会からの意見も反映したデザインとなった。。	27名	有
16	台湾アート交流プロジェクト	2019. 11～2020. 2	アーバンアート	台湾と日本をアートをもって、現地学生との交流を深めるプロジェクト。毎年、旧正月に向けて行われる新年を祝うイベントにてテーマに沿ったオブジェを現地学生たちとの共同作業によって制作する。国を超えたつながりを人と人のつながりの次元にまで、このアート制作によって育むことを可能し、グローバルな時代だからこそこれらも必要とされるプロジェクトである。	19名	有
17	東山活性化プロジェクト（まか通）	2019. 4～2019. 12	著山会	東山区に眠る地域資源をアートで再生するプロジェクトである。 2019年度は「陶器まつり」「離れ祭」を前後期のメインイベントとした。前期の陶器まつりでは、陶器部の販売を通じて、陶器や文化の価値を伝える活動を行った。現在している豊里園「文書庫」の陶器、京都文化の価値を伝え、また大学生の陶器作品を販売した。後期の、離れ祭では卒業生であり住民となったOGに企画運営を受け渡すこととした。	13名	有

No	受託研究名	期間	委託機関	概要 ※200-250字を目安としてください	学生関与(人数)	単位認定
1	NISSHA共同研究 2019年度契約分	2019. 5～2020. 1	日本写真印刷コミュニケーションズ株式会社	印刷業を中心にさまざまな事業を展開している日本写真印刷コミュニケーションズ株式会社と、同社の持つ高い「布」への昇華転写技術 (Fahrlight) を用いた新たな利用法をリサーチし、プロトタイプ制作を行う共同研究を行った。本件は情報デザイン学科教授の服部道樹先生より持ち込まれた案件で、服部先生および情報デザイン学科非常勤講師、中家寿之先生が、学生指導にあたった。2018年度実施のフェーズ1で制作したプロトタイプをブラッシュアップし、商品販売を目指すフェーズ2として2年目の取組みとなった。学生たちは随所でクライアントへのプレゼンテーションも経験しながら実践的なデザインワークに取り組んだ。2019年12月にNISSHAの社内でプロトタイプ展示を開催し、多くの社員が観覧、社内評価へとつながった。	4名	無
2	ヤノベケンジWeBaseHiroshima 《SHIP'S CAT(Fortune)》制作 ※RF11,UF12と同一プロジェクト内	2019. 9-10	ヤノベケンジ (株式会社レーサム)	博多、鎌倉、高松など、外国人旅行者に対して日本の文化体験も可能な宿泊施設として展開するWeBaseホテルのシンボルオブジェとして広島県広島市に新たに2019年10月11日にオープンしたWeBaseHiroshimaに常設展示される 《SHIP'S CAT(Fortune)》の制作を行った。	11名	有
3	電通ongawa アクテリピンバッジ制作	2019. 7	クロステック・マネジメント	2019年7月22日にオープンした電通のスタートアップ支援事業施設ongawa kyotoのスタッフが胸に付ける目印となるongawaのロゴ入りピンバッジをウルトラファクトリーの工務機材を利用の上制作するよう依頼があった。工務内の「UVプリンタ」「レーザー加工機」を使用し、クライアントの意向を導きながらデザイン調整と制作に取り組み、納品後はオープンングレセプションから着用された。	—	無
4	電通 ラグビーワールドカップ2019 スピーカー5台制作費	2019. 8-9	クロステック・マネジメント	ラグビー世界杯のスポンサーであるハイネケンが銀座・PLISTIXOで開催した「ラグビーワールドカップ2019 日本大会」開幕戦（日本対ロシア）のバブリックビューイング「聴音ラグビー」イベント会場内に設置するイベントシンボルのラグビーボール型スピーカー5台を製作、納品した。	—	無
5	株式会社イバン 盲導犬ハーネスプロトタイプ制作	2019. 12	大江孝明先生株式会社セイバン	プロダクトデザイン学科の大江先生により持ち込まれた受託案件。大江先生が株式会社セイバンと取り組む盲導犬ハーネスの商品開発のうち、デザインされた物をウルトラファクトリーの金属加工フロアで学生とテクニカルスタッフが数バリエーションを用いて実寸プロトタイプを制作、納品した。	1名	無
6	タイガー魔法瓶3Dプリンタ出力	2019. 11	クロステック・マネジメント (タイガー魔法瓶株式会社)	2019年9月19日にクロステックマネジメント主催で開催された新商品開発ワークショップ内で提案されたタイガー魔法瓶株式会社の製品プロトタイプ制作を請け負った。WS内で発案されたモデルをもとに企業担当者がパーツ別（ボトル・蓋・哺乳瓶の吸い口を接続するパーツ）2パターンでの3Dモデルを制作し、ウルトラファクトリー内の3Dプリンターで出力したプロトタイプを納品した。	—	無

7	南スマレゾプロトタイプ制作	2019.11	クロスステック・マネジメント (株式会社スマレゾ)	2019年8月19日にクロスステックマネジメント社主催で開催された新商品開発ワークショップ内で起案された株式会社スマレゾの製品プロトタイプ制作を請け負った。同社が提携店に使用を推奨する決済用タブレットのオリジナル製品化を目指し、機能・デザインの設計を学生とともに実施。 デザインと3Dモデル作成をプロダクトデザイン学科学生が担当し、ウルトラファクトリー内の3Dプリンターで出力したプロトタイプを納品した。	—	無
8	「KYOTO STEAM－世界文化交感祭－」京都市京セラ美術館におけるG1G展の作品製作及び展示	2019. 8～2020. 4	公益財団法人 京都高度技術研究所	アート×サイエンス・テクノロジーをテーマに開催する文化・芸術事業「KYOTO STEAM－世界文化交感祭－」では人材育成事業として、京都市内の3つの芸術系大学を拠点大学に、企業・研究機関の技術や素材を活用したワークショップを2019年から開催。本学は放電缶やフェオダリアなどのプラントンの研究開発を行う株式会社SeedBankと共同研究を行う仲村康秀（国立科学博物館）とヤノベケンジ、京都工芸学科総合造形コース2年生・大野裕和らによる協賛作品制作を依頼し、2020年3月の京都市京セラ美術館のリニューアルオープンに持ち展覧会で作品を公開した。 作品は、ヤノベケンジ作品《悪い太陽》のドームをプラントンの骨格に見立て、鑑賞者はその中でヘッドマウントディスプレイを装着することで、現出するバーチャルリアリティ空間の中で海の中のミクロの世界に潜り込める体験ができるインスタレーション。このVR空間では、株式会社SeedBankと仲村康秀が採取したプラントンの骨格の3Dデータが用いられており、本学美術工芸学科2年生 大野裕和によりVR演出が制作された。 尚、展覧会は当初2020年3月21日～3月29日の会期予定であったが、コロナウイルス感染症拡大防止のためプレス・関係者向け内覧会の3日間の開催のみとなり、一般公開は中止となったが映像や写真等での記録は十分に完了している。	2名（1名は展覧会運営サポートスタッフとして）	無
9	やなぎみわモバイルシアタープロジェクト	2019. 5-2020. 3	プロジェクトディレクター：やなぎみわ	美術作家でありながら、演劇の世界に活動の場を広げるやなぎみわによるプロジェクト。2019年に高松市美術館（香川県）からスタートした「やなぎみわ展 神話機械」が全国を巡回。学生は、美術館内で展示される作品のハーフ制作や展覧会場にて開催される演劇公演の衣裳メンテナンスなどに関わった。 そのほか2016年から続くステージドレーパーでの野外劇プロジェクトでは「アート・プロジェクト KORE 2019：TRANS」において神戸市中央卸売市場に海上特設ステージを設営し公演を行った。学生はリハーサルや本番公演での補助を担った。 ■展覧「やなぎみわ展 神話機械」※以下の会場を巡回した。 ①アーツ前橋 会期：2019年4月19日（金）～6月23日（日） ②福島県立美術館 会期：2019年7月6日（土）～9月1日（日） ③神奈川県立横浜モルギャラリー 会期：2019年10月29日（日）～12月1日（日） ④静岡県立美術館 会期：2019年12月10日（火）～2月24日（月・祝） ■舞台「日輪の翼」公演 日程：2019年10月4日（金）、5日（土）、6日（日） 会場：神戸市中央卸売市場本場内 特設会場	5名	有
10	ULTRA SANDWICH PROJECT	2019. 5-2020. 3	プロジェクトディレクター：名和晃平	名和晃平が主宰する、クリエイティブ・プラットフォーム「SANDWICH」における制作、企画、運営に学生が参加するプロジェクト。アーティスト、建築家、デザイナーなど、国内外からさまざまなクリエイターが集い進行する複数のプロジェクトに関わり、2019年度に終わったプロジェクトとしては下記2件の成果が発表された。 ① ベルギーの服飾館ダミアン・ジレとの新たなパフォーマンスに向けたワークショップや舞台装束の実験と検証 ② アートユニット「JART(ジャール)」の個展「Lobby」「Room」に関するアイデア出し・制作・搬入作業等	4名	有
11	カラフルラボ	2019. 5-2020. 3	プロジェクトディレクター：増田セバスチャン	東京・原宿を拠点に「Kawaii」文化を世界に発信するアーティスト、アートディレクターの増田セバスチャンが実施するプロジェクト。 プロジェクト前半では、宮城県の大蛇（おしか）半島と石巻市街地を舞台に、2017年以来2度目の開催になる「Reborn-Art Festival 2019」で発表する作品《ぽっかりあいた穴の秘密》を学生とともに制作し発表。（①） 《ぽっかりあいた穴の秘密》は、展示会場となる田沢浜小学校の校庭に大きな穴を出現させ、その穴の中での体験を鑑賞者がそれぞれに受け取るという作品。期間中はナイトプログラム「ぽっかりあいた穴の秘密：秘密のはなし」も開催された。プロジェクトの参加学生はナイトプログラムに参加し、鑑賞者の声を間近で聞くことができた。 ■展覧「Reborn-Art Festival 2019」 会期：2019年8月3日（土）～ 9月29日（日） 会場：田沢浜小学校 プロジェクトの後半では、情報デザイン学科の授業と合流し、企業へアプローチするための商品企画に関する取り組みを実施。2020年1月に企業担当者を招待し、展示会形式でのプレゼンテーションを開催した。（②） ■企画商品の展示・プレゼン 日程：2020年1月17日（金） 場所：ウルトラファクトリー	10名	有
12	New village of Extreme Environments	2019. 5-2020. 3	プロジェクトディレクター：家成俊輔	建築物の設計から施工、そして運営に至るまで、建築にまつわる包括的な事業を展開するdot architectsと、SFC（慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス）環境情報学部 松川昌平研究室が連携して取り組む新たなプロジェクト。 現在の社会を支えているインフラや建築自体を循環系の中で考え直し、未来の「生きる建築」の在り方を模索しながら社会における新たな生活基盤の研究を行う。研究過程では、学生らが考えるインフラに関する機構設計と検証のため、山中に小屋を設置した。 ①現在の社会を支えているインフラや建築自体を循環系の中で考え直し、未来の「生きる建築」の在り方を模索しながら社会における新たな生活基盤について実証研究、その成果を発表。 学内発表展「ROAD ANNUAL 2020」 会期：2020年2月23日～26日 会場：東京都美術館	15名	無
13	ニッポン画屏風プロジェクト	2019. 5-2020. 3	プロジェクトディレクター：山本太郎	現代の風景と日本の古典絵画が混在した日本画ならぬ「ニッポン画」を提唱し作品を展開する画家の山本太郎によるプロジェクト。ウルトラP14年目となる2019年はテーマを「屏風」とし、学生たちはなく、携わった作品が美術館で展示され多くの人が鑑賞するところまで一貫してプロジェクトの中で関わることができた。 ①作品制作補助 展覧会「日本の美 美術×デザイナー－現代、浮世絵版画から現代へ－」 会期：2019 年 8 月 10 日（土）～10 月 20 日（日） 会場：富山県美術館 ②作品制作補助 展覧会「UTSUSHI 山本太郎×宮川真一 2人展」 会期：2019年10月23日（水）～10月29日（火） 会場：三越銀座 7階 ギャラリー ③奄美大島に建設中の私設美術館からのコミッションワーク制作 ④作品制作補助 展覧会「HINOKUNI」 開催：2020年2月12日（水）～24日（月） 会場：新宮高島屋10階 美術画廊	5名	有

14	BYEDIT	2019.5-2020.3	プロジェクトディレクター：多田智美、竹内厚	「編集」の力をつがいがながら、モノはつくらず、出来事やメディアを作り出すプロジェクト。毎週企画編集会議を行い、独自の切り口からイベントや冊子、ウェブサイトなどを企画、制作する。2019年度は、学生個人ことのGUNE企画(工場の複合機を用いた実験)の他、ウルトラの年刊誌「THE ULTRA」の記事の企画・編集・執筆を担当した。	10名	有
15	アートホテルkumagutsukaプロジェクト	2019.5-2020.3	プロジェクトディレクター：矢津吉隆	美術家の矢津吉隆が経営し企画運営を行うアートホテルkumagutsukaに関するプロジェクト。kumagutsukaは、現代美術を中心に様々な展覧会やイベントを企画、人と美術のあらたな関係を築いていく場として話題を集める「消まれる展覧会」。 2019年度は、かねてよりイベント出店やワークショップで活動を広めてきた『副産物商店』の拡大プロジェクトと、仕事に活かせるアート思考を学ぶ社会人向けの私塾「アート×ワーク塾」、アーティストの制作も日常視点をより面白くするためのBASEMENT KUTTOなど、矢津が運営に関わる複数のプロジェクトを構築しながら活動を進めた。 ■副産物商店 山田敦(氏本誌)と矢津吉隆が考案した素材循環のための仕組みであり、ものの価値、可能性について考えるプロジェクト。京都のアーティストのアトリエから出る魅力的な廃材を"副産物"と呼び、回収。普段は見向きもされないそれらに着目し、作品の副産物だけを載めた物産店を開催。商品としての付加価値をつくりだすため、パッケージデザインを始めとするブランド発信の活動準備を学生とともに進めた。	10名	有
16	MILESTONES PROJECT	2019.5-2020.3	プロジェクトディレクター：細尾真幸	西陣織の老舗「細尾」が所蔵する約2万点の帯図案をデジタルアーカイブすることを目的としたプロジェクト。2014年度より「Japan Handmade」として活動してきたプロジェクトが6年目を迎え、1万点のデジタルアーカイブを達成したことを機に「Milestones Project」と改名。 学生たちは帯図案のアーカイブの傍ら、図案を用いてできる新たな商品企画立案やプロトタイプ制作を実施した。 2019年度のプロジェクト活動では、イタリアのファッションブランド「FURLA」とのコラボレーション商品「FURLA FW19 JAPAN EXCLUSIVE COLLECTION」のトートバッグとクラッチバッグが、全国の「FURLA」専扱い店での発売に至った。	12名	有
17	淀川テクニク！プロジェクト	2019.5-2020.3	プロジェクトディレクター：柴田英昭	様々な場所に出向き現地のゴミを用いた作品を制作したり、ワークショップを行うなど全国的に活動を繰り返している淀川テクニクの柴田英昭によるプロジェクト。プロジェクトの中で学生たちは、人々が細心の無いゴミと思っている物に命を吹き込むことを柴田から学びながら、自分たちが淀川で拾ったゴミを用いて作品を制作したり、淀川テクニクのワークショップに参加。 学生たちは淀川でのゴミ拾いからスタートし、ウルトラファクトリー内の作品制作準備から現場での搬入まですべてに関わり、淀川テクニクの作品コンセプトや手法を体感した。 ①作品制作補助・設営 阪神なんば線開業10周年記念「阪神なんば線アート・プロジェクト」内「みんなでつくるエコ・アート Produced by 淀川テクニク」 会期：2019年8月23日（金）～11月24日（日） 会場：西九条駅 西改札内 ②ワークショップ 大江の郷「ゴミジナル工作ワークショップ」 2019年8月10日、11日 会場 鳥取県八頭郡八頭町橋本877 「大江の郷」 ③ワークショップ OSAKA-MILANO DESIGN LINK「ゴミジナル工作ワークショップ」 2019年10月22日 会場 大丸心斎橋店 本館9階 ④作品制作補助・設営 恒久設置《梅田みらみらの木》 場所：スターバックス コーヒー LINKS UMEKA 2階店 日産：2019年11月27日 オープン	15名	有
18	CAT! MONSTER! CAR! 巨大彫刻計画《SHIP'S CAT (Drive)》、《SHIP'S CAT(Fortune)》 受委託2,UF12と同一プロジェクト内	2019.5-2020.3	ヤノベケンジ（株式会社レーサム）	ウルトラファクトリー内で巨大彫刻作品を連続制作するプロジェクト。テーマの異なる3つの作品制作に挑む。学生たちはヤノベとともに作品を制作する中で、その技術、理念、思想、戦略を体得していく。 【CAT!】 瀬戸内国際芸術祭2019夏会期にあわせ、2018年11月から高松市内のホテル「We Base Takamatsu」に常設展示されている《SHIP'S CAT (Returns)》に加え、丸亀町商店街に新たに「SHIP'S CAT」シリーズの作品が2点展示された。そのうち1点は潜水艇を着たダイバーバージョンの新作となり、制作および搬入設営に学生が関わった。 ■展示「SHIP'S CAT+kame3 2019祝祭ーおいでまい丸松丸亀町商店街ー」 会期：2019年7月6日（土）～8月15日（木） 会場：高松市丸亀町商店街、WeBaseTakamatsu 《SHIP'S CAT(Fortune)》については受託2「ヤノベケンジWeBaseHiroshima 《SHIP'S CAT(Fortune)》制作」を参照	11名	有
19	CAT! MONSTER! CAR! 巨大彫刻計画《比叡山開闢祭》 受委託2,UF11と同一プロジェクト内	2019.5-2020.3	ヤノベケンジ（株式会社オートクチュール京都）	ウルトラファクトリー内で巨大彫刻作品を連続制作するプロジェクト。テーマの異なる3つの作品制作に挑む。学生たちはヤノベとともに作品を制作する中で、その技術、理念、思想、戦略を体得していく。 【MONSTER!】 11月に天台宗総本山の比叡山延暦寺で開催された「開闢祭（しょうくうさい）」で巨大な2体の彫刻を発表。獅子と狛犬が一對となった作品《KOMALINE—Guardian Beasts—》の制作および搬入設営に学生が関わった。 ■展示「開闢祭（しょうくうさい）」 会期：2019年11月2日（土）～4日（月・祝） 会場：天台宗総本山の比叡山延暦寺 にない堂	11名	有

No	受託研究名	期間	委託機関	概要 ※200-250字を目安としてください	学生関与（人数）	単位認定
1	松江水燈路2019	2019.6～2019.9	松江ライトアップキャラバン実行委員会	灰造ねぶたを継承した本学学生が、松江水燈路で展示するねぶたの作り方に関するワークショップを行った。現地の方々に教えながらも、本学メンバーも一緒に制作するというプロジェクトとなった。今年には鳥根県出身の漫画家、瀧山俊二の生誕100周年を記念して「はじめて人間ゴン」に登場するマンモスを制作。完成した作品は展示され、絶好の撮影スポットとなった。	8名	無
2	えんとつ町のプペルプロジェクト	2019.5～2019.9	株式会社東映株式会社東映京都スタジオ	お笑いコンビ「キンゴング」の西野亮廣原作の絵本「えんとつ町のプペル」の世界観を体験できるイベントが大量映画村で開催される事となり、本学はその会場の装飾を担った。絵本の名シーンを巨大撮影スポットとして制作。また、壁面には原画データや、学生が選定したセリフのカッティングシートを施した。	34名	無

3	高槻市都市緑化フェアポスターデザイン	2019. 4～2019. 8	高槻市街にぎわい部農林緑政課	第35回目となる高槻市都市緑化フェアの集客増加を目指すため、チラシデザインのイメージを一新したいとの依頼を受けた。「水と緑があふれる豊かなまちをめざして」をテーマに、小さな子どもがいるファミリー層や子どもをターゲットとして、明るく温かみのあるデザインを学生に自由に提案をしてもらい、コンペ形式で制作者を決定した。	1名	無
4	「長浜藍梅園」空間デザイン	2019. 6～2020. 3	公益社団法人長浜観光協会	滋賀県長浜市で毎年開催される「長浜藍梅園」は今年で49回目を迎えた。ピーク時は延べ15万人の来場があった本企画だが、近年は5万人を割り、来場者も減少していた。そこで本企画に新しい風を送り込みたいとして、2019年から3年連続で長浜観光協会より依頼があった。これまで足を運ばなかった新風の来場者をターゲットとし、学生ならではのアイデアで展示の工夫を施した。陰影を使った技法や来る人の導線考えた並列の見え方ももちろん、休憩スペースのカフェの企画、関連グッズの制作にも携わった。	15名	無
5	大塚国際美術館衣装制作	2019. 4～2019. 8	大塚国際美術館	名画の登場人物が着ている服を実際に着ることができる大塚国際美術館のイベント「アートコスプレフェス」。この衣装制作を手がけた。今回のテーマは“レボリューション（革命）”。絵画史上に革命を起こした名画、人物などフランスに関連する絵画の人物が着用している12着の衣装を制作した。	14名	無
6	長栄マンションリフォーム（stamp1）	2019. 5～2020. 4	株式会社長栄	株式会社長栄が管理するマンションを学生のアイデアでリフォームするプロジェクト。学生は長栄のスタッフや施工業者の前でプレゼンテーションを行い、最優秀賞・優秀賞・特別賞が決定される。受賞作品は実際に施工され、市場で居住者を募集する。	17名	無
7	Galaxy新機種開発プロジェクト	2019. 4～2019. 6	株式会社 AIXクリエイティブ・ワン	サムスン電子から発売されるスマホ「Galaxyシリーズ」の最新機種の開発を、広告代理店である株式会社AIXクリエイティブ・ワンと京都観光協会とともに実施。「とっておきの京都プロジェクト」と題し、最も有名な観光名所ではなく、「広く知られていない2か所を観光したいスポット」という切り口で取り上げた観光スポットを最新技術を搭載した端末で撮影する事で、端末と京都との両方をPRする事につながった。	9名	無
8	京都フォーライフプロジェクト	2019. 6～2019. 12	NPO法人京都フォーライフ	NPO法人京都フォーライフは、法人属慈善総合支援法に定められた36か所の放務継続支援A型事業所を運営している。この事業は、企業放務の機会に恵まれない障がい者に対し、雇用契約を結び、放務の機会を提供し、作業活動を通じて知識・技能の向上を図るためのサービスである。特に久御山事業所ではコーヒー豆のブレンドと選別、焙煎、焙煎後の検品など、徹底した技術指導を受けながら、すべて手作業により従業員が取り組んでいる。本学は、そのコーヒーを販売時のノベルティグッズ制作に取り組んだ。	6	無
9	院内カフェでの作品展示会	2019. 5～2020. 3	日本パプテスト病院	「健康なときから」続けてもらう病院を目的とし、より多くの方へ認知度を高めるため院内カフェを兼営カラーとして無料開放し、本学の学生の作品を年3回で展示。来客の方に作品を観て楽しんでいただくことで、病院、当学の両方にとっても相互効果が得られる。	3名	無
10	お菓子のミカタFX動画制作	2019. 9～2020. 3	大阪製菓株式会社	2017年、多様なデザインで展開する洋菓子向けの缶の販促部門「お菓子のミカタ」のプロモーション活動の一つとして、一般の方にも贈り物としてその缶を活用したいと思ってもらえるように広報映像を企画し、制作を行った。今回はその第二弾の制作。前回に引き続き、爆蔵やアクションを取り入れている。また、新たにオリジナルの楽曲を制作し、PV内に取り入れられている。	17名	無
11	都をどり看板製作プロジェクト	2020. 1～2020. 4	株式会社実業広告社	2019年4月に公演となる都をどりの一文字看板の企画制作。南座において令和最初の公演となり時代の節目となる記念公演となる。南座においては過去3度の本学が制作した一文字看板の実績がありご期待されている数件となる。演題「狂騒令和狂騒劇」から着想を得てつくられたデザインには、「令和の専制カラー」である「梅」「すみれ」「桜」の3色を取り入れています。華らしさを持ちながらも「都をどり」の文字が映えるシンプルなものに仕上がった。新型コロナウイルスの影響により、都をどりの公演は中止となり、看板も南座に掲げられることはなくなったが、学内で展示されたことで一人でも多くの方にその作品を見てもらうことができました。	14名	無
12	tuperatupera×こども芸術学科 クリスマス絵本ライブ	2019. 6～2019. 12	こども芸術学科	本学の客員教授であるtuperatupera先生とこども芸術学科のコラボレーション企画。tuperatupera先生の作品を大勢のこどもたちに読み聞かせをするというイベント。学生メンバーはどういった贈りつけをするのか会場の装飾を考え、実際に自分たちで制作。また、当日のお客様の受付や誘導、入退場の事まで全てを考えた。JR京都駅の、「えき美術館」で開催されていたtuperatupera展覧会とも連動し、イベントは400人以上が応募する人気だった。	7名	無
13	「リカミック絵踊り」 ～京から健康、みんなの絵踊り～	2019. 4～8	大丸松坂屋大丸京都店	2018年度情報デザイン学科にて実施された授業で選ばれた企画を、実際にプロジェクトとして実施。女優の伊原六花さんをスペシャルサポーターとして迎え、「健康寿命を伸ばし、親子三代で楽しめよう」とをテーマに、ダンス教室のリカミック伊原六花（リカ）さんかたまりシンクを「リカミック」に、贈りみややい絵踊りとして開催。絵踊りや贈り付けは、後援者を含むながらも、京都タワーや大文字など、京都のランドマークを取り入れた完全オリジナルで制作。全体企画は情報デザイン学科（堀井先生）、振付・PV関連は舞台芸術学科（平井先生）、歌詞制作は文芸表現学科（山田先生）、楽曲レコーディングはキャラクターデザイン学科（田口雅敏先生）にご協力いただき、学科横断型プロジェクトとして実施。	情デ：3名 文芸：5名 舞デ：10名	無
14	ユニバーサルミュージック本社 オフィスアートプロジェクト	2019. 4～10	ユニバーサルミュージック合同会社	ユニバーサルミュージック合同会社（以下、UO）の本社移転に伴い、本社オフィス空間にアート作品を設置。藤井先生ディレクションのもと、本学コマースギャラリー「アルテック」12名、gallery 9022名（内、卒業生13名）、2021UO展が参加し、2点作品をオフィス内に提示。音楽とアートとの相性を考えたこのプロジェクトは、若手アーティストの支援と共に、UO所属のアーティストや社員がクリエイティブを刺激するオフィス空間となることを目指した。また、各作品にはそれぞれのイメージに合うプレイリストがついており、音楽とアートの融合を感じられる取り組みとした。	—	無
15	基盤装置VISPER 外装デザイン（3Dデータ）	2019. 4～6	シライ電子工業株式会社	以前産学連携を行っていた実績からお声がけいただき、新しい基盤装置の外装デザインの依頼をいただいた。現地調査、ヒアリングに基づき、学生3名のデザイン案をプレゼン後、内1名のデザインを採用するコンペ形式で進めた。採用された案は、細かなデザインのブラッシュアップとカラーリングの提案、内蔵する機材との調整を繰り返し行い、実用製品として商品化となる。	PD:5名	無
16	幼児向け玩具のデザイン提案	2019. 5～10	きらら学園	きらら学園が製造販売している知育玩具、もしくはきらら学園が保育で使う知育玩具のデザインを実施。現地調査に基づき、何をどのように育んでいるかを分析しながら、学生自身が何をどの様に育みたいと考えるかを自分の視点で考えながら進めた。	PD：7名 情デ：5名 舞デ：1名	無

17	和三盆の新しい商品提案	2019. 5～2020. 3	有限会社恵方庵	恵方庵は、和三盆のみを使用した押し菓子の製造御をおこなっている。 元々は季節や慶弔の際の贈答品としての需要が高かったが現在ではその需要は激減しており、また和菓子そのものの売り上げも下がっていることから、新たな商品を新たな市場に展開する必要がでてきた。 そこで、和三盆の新しい商品（商品のデザイン、パッケージ、販売方法）を考え、2020年3月の「京都ギフトショー」に恵方庵ブースを出展し、試作品の展示を行い受注活動を開始する。 ※新型コロナウイルスの影響により、「京都ギフトショー」は開催されなかった。	PD:9名	有
18	PEEK素材を使用した先端可動型カニューレの試作方法の研究開発	2019. 4～2020. 3	タツタ電線株式会社	PEEK素材を用いて、先端部分が可動するカニューレ（心臓や血管などに挿入する医療器具）の試作モデルの検証、モック制作、作業用データを作成、非常に専門的な知識が必要なことから、レーザーカッターおよび3Dデータ作成に優れている長尾先生にご協力いただき、ウルトラファクトリーにて研究開発を行った。	—	無
19	尾上右近 自主公演「研の會」グッズ制作	2019. 6～8	尾上右近事務所	2019年8月春秋座にて行われた尾上右近自主公演「研の會」におけるオリジナルグッズを制作。春秋座の芸術監督でもある市川猿之助さんと交流のある尾上右近さんより直々に学生とコラボした取り組みがしたいとご提案いただき、実現。公式の公演グッズとロゴのデザイン提案を行い、右近さんと学生とでコミュニケーションをとりながら、検討を進めた。これまでの公演グッズの傾向、ファン心理を分析し、学生の柔軟なアイデアを活かした提案を行った。	情デ：2名	無
20	「鎌」プロジェクト	2019. 6～9	やまなみ工房	造賀県甲賀市の福祉事業所「やまなみ工房」の利用者が手がけたアート作品を、京都市内の観光地（岡崎公園、細間寺道）にてお披露目し、障害者アートの魅力を知ってもらうプロジェクト。やまなみ工房での現地視察を経て、実際に利用者の方々と学生がコミュニケーションをとり、アートへの向き合い方を検証。 学生5名が選んだ作家さんとその方が手がける作品からインスピレーションを受けて、作家さんそれぞれが9作品を各自制作。それぞれの屋台に本物のアート作品をのせて、京都市内のイベントにてやまなみ工房の利用者のみなさんと一緒にPR活動を行った。また、通りがかりの方のお手元に残るようにと、各作家と作品の紹介リーフレットも作成、英訳に翻訳も行い、海外の観光客にもアピールを行った。	こ学：5名	無
21	セブンティーンアイス 新しいペンダーマシンの企画、提案	2019. 9～2020. 3	江崎グリコ株式会社	街中でみかけるアイスクリームの自動販売機「セブンティーンアイス」は全国に約2万台あるが、ほぼオフライン状態で管理している状況で、業者が自動販売機をひとつひとつ回り、減っているアイスを補充していくというアナログな在庫管理方法で運営されている。この企業課題を共有した上で、ターゲットは「学生（特に大学生）」とし、未来の自動販売機のデザイン、企画提案およびPR提案を行った。	クロスステック：7名	無
22	無印良品 ラクト山科店オープニング記念ワークショップ	2019. 9～11	株式会社良品計画	無印良品 ラクト山科店のオープニングイベントとして、地産地消に優しい店づくりを目指す無印良品の「オリジナルマイバッグを持ってこれからお買い物を楽しんでほしい」という願いが込められた本企画。特に山科店が大切にしている「食」をテーマに、学生がマイバッグにプリントする給研デザインを提案。オープニング記念イベント期間の4日間、来店されたお客さまの好きなデザインを、シルクスクリーンという印刷技術を用いてマイバッグにプリントできるワークショップを実施した。また、店舗内を彩る黒板POPスペースに、山科店の看板商品をアピールするイラスト制作も行った。	PD：7名 美工：3名	無
23	「第39回 近畿高等学校総合文化祭京都大会」総合開会式プロデュース	2019. 4～2019. 11	近畿高等学校総合文化祭京都府実行委員会	近畿2府8県（京都・滋賀・大阪・兵庫・奈良・和歌山・三重・福井・徳島・鳥取）の高校生たちが集結し、各々の芸術・文化活動を発表し合う総合文化祭「第39回 近畿高等学校総合文化祭京都大会」にて総合開会式のプロデュースを手掛けた。舞台芸術学科の平井教授、こまのええ先生を中心にオープニング演出やステージ進行を企画し、アニメーション制作ではキャラクターデザイン学科が中心となり、複数の参加高校の生徒たちと本学学生が共同でワークショップや映像制作を行うなど、文化祭当日に向けて、約半年間におわたった準備期間を通じて複数の高大連携プロジェクトを継続的に実施した。	30	無
24	比叡山延暦寺「照隣寮」アート展示	2019. 8～2019. 11	株式会社オートクチュール京都	天台宗総本山の比叡山延暦寺で開催されたカルチャーマイベント「照隣寮」（11/2～4）にて、「一隅を照らす」をテーマにしたアート展示を実施。非公衆の国指定重要文化財「にない堂（常行堂、法華堂）」と「大書院」を会場に、ウルトラファクトリーがヤノベケンジ作品『KOMAINI—Guardian Beasts—』を制作・展示、京都伝統文化イノベーション研究センターが京都の職人とコラボレーション制作した大提灯で仕立てた茶室の展示等を実施。	22名	無
25	久御山町PR動画制作	2019. 5～2019. 11	京都府山城広域振興局	京都市山城地域管内の12市町村地域の魅力を学生の視点で見出し、観光誘客につなげる動画を京都府内の大学生が企画制作までを行うプロジェクト。本学は「久御山町」を担当し、情報デザイン学科3年生4名が参加。現地での調査リサーチを経て動画コンセプトを「町の人々の暮らしの音を最終したサウンドスケープ」に決定し、取材、撮影、編集を経て3分の映像作品『音（x）のなる方へ〜久御山町の音を響く〜』を完成させた。	4名	無
26	ヴェルディ京都芸術大学店・店内掲出アート作品制作	2019. 5～2019. 9	ヴェルディ 京都芸術大学店	自家焙煎珈琲の専門販売店「ヴェルディ 京都芸術大学店」の店内を彩るアート作品を学生から募集。コーヒーの選別に使われる麻袋を使用した「特製キャンバス」を組むのに絵画制作に、10名の応募があり、8名の学生が取り組んだ。カカオ農園から様々な人々の手を介して”1杯のコーヒー”に至るまでを切り取った各シーンを学生たちがそれぞれ表現した。（現在掲出中）	8名	無
27	左京区90周年記念・健康かるた絵札制作	2019. 7～2019. 9	左京区役所	左京区役所の健康長寿課にて左京区の地名や健康長寿をテーマにしたかるたの読み札の句を募集。応募のあった478作品から「あ」～「わ」まで選出された44つの読み札にたいして、情報デザイン学科2年生が絵札制作を担った。小学生から90代まで幅広い世代の区民が様々な句に対してイラストデータを作成。かるた箱パッケージデザインも担当した。納品したデータは普通サイズのほか大判サイズ（A3）が制作され、小中学校や区民に広く貸出された。	1名	無
28	PrmaCeed10周年記念デザイン制作	2019. 10～2019. 12	株式会社PrmaCeed	東京を拠点とするウェブマーケティング企業より、創業10周年の記念デザイン案の提案を依頼される。情報デザイン学科学生3名がコンペに参加し、テーマに沿ったデザイン案とノベルティグッズの展開案を提出。選ばれた案が採用され、実際に顧客への案内用ハガキやノベルティグッズに展開され配布された。	3名	無
29	小山薫堂副学長オリジナル「ハイスブレンド」販売パッケージデザイン制作	2019. 6～2019. 8	ヴェルディ 京都芸術大学店	小山薫堂副学長オリジナルブレンドコーヒー「ハイスブレンド」のパッケージデザイン案を学生に募集。市川猿之助さんプロデュース「猿之助ブレンド」につづく著名人とのコラボレーション商品に5名の学生が応募。京都芸術大学のお土産グッズをコンセプトに、大階段をポップにイラストで描いたプロダクトデザイン学科2年生のデザイン案が採用。数回のブラッシュアップを経て商品化された。	1名	無
30	DAIHATSU心斎橋角屋ワンダーランドプロジェクト	2019. 4～2020. 1	松竹芸能株式会社	2019年1月に大阪・心斎橋に開業した松竹芸能株式会社のエンターテインメントライブスペース「DAIHATSU 心斎橋角屋」。1960、70年代に上方演芸の殿堂として栄えた「角屋」の由緒ある名称を引き継いだ劇場で、京都芸術大学がクラウドファンディング返礼品のデザイン、場内を彩るアート作品の制作に取り組んだ。	10名	無
31	T-JOVプロジェクトショマンピング	2019. 4～2019. 6	T・ジョイ京都	T-JOV京都入口の自壁壁面に京都をイメージさせる「文様」をテーマとしたプロジェクションマッピングを制作。映画館を訪れるお客様に、驚きと京都ならではのおもてなしを展開するビジュアルの制作を行い、約1ヵ月に渡り放映された。	2名	無
32	KYOTO STEAM 事業創発・未来フォーラム2020	2020. 2～2020. 3	KYOTO STEAM-世界文化交流費一実行委員会	KYOTO STEAM-世界文化交流費一実行委員会より、交流費のネットワーク構築事業として、シンポジウム運営を委託。『KYOTO STEAM事業創発・未来フォーラム2020』に本学が共催として参加し、本学関係者 渡辺広之（情報デザイン学科専科長）、小笠原浩（情報デザイン学科教授）、谷崎トラ（芸術教育センター客員教授）らも登壇した。	無	無
33	京大SDGs	2020. 3	京都大学	京都大学内において開催される予定であったSDGsのイベント「京大ブラ博」様々な企業や自治体に参加する当イベントにおいてシンボルとなるオブジェ（モニュメント）の制作依頼があった。リユースを目的として回収し集まったぬいぐるみを色分けし、SDGsのアイコンに見立てたモニュメントを制作した。新型コロナウイルスの影響でイベントは中止となったが、制作物は今後さまざまな場所で設置展示される。	無	無

映画学科						
No	受託研究名	期間	委託機関	概要 ※200-250字を目安としてください	学生関与（人数）	単位認定
1	北白川派映画製作『嵐電』（鈴木卓爾組）	2017. 10～2020. 3	帝有限会社オムロと映画学科の共同製作	映画学科の「北白川派プロジェクト」第6弾。監督を学科教員で映画監督の鈴木卓爾が担当。京都の嵐山電車を舞台に、不思議な妖怪電車の都市伝説を絡めながら、男と女、人の出会いと別れを描く。撮影には京福電鉄、京映京都撮影所協、地元京都に愛され親しまれる関係各社が全面協力し、映画学科の学生が教員と共にスタッフ・キャストを担った。主演は、第一線で活躍する俳優・芹澤新氏を迎え。卒業後も活躍中の俳優・大西礼芳が観覧出演を果たした。	25	無
2	北白川派映画製作『のさりの島』（山本聡也組）	2018. 04～2020まで継続予定	※株式会社北白川派が製作 ※京都造形芸術大学、京都造形芸術大学京都造形芸術大学映画学科が製作協力 ※熊本県天草市、熊本県が製作助成	2017年、休止中であった映画学科の「北白川派プロジェクト」が特選の再スタート、その第二弾として『カミハク商店』監督の山本聡也が、未だ後を絶たない「オレオレ詐欺」をモチーフに、「誰も、何かを信じたくない」という人間の「希望」を描く、本映画の製作は、全編ロケを天草で行うのみならず、少子化・高齢化にともなう様々な課題を抱える地方都市の課題を解決することによりでも映画製作が営みできればと、天草の魅力をまとめた映像資料の製作やガイドブックなどの製作も同時に行っている。 2021年度全国公開予定。	20名	有
3	北白川派映画製作『CHAIN』（福岡芳穂組）	2019. 04～2021まで継続予定	※株式会社北白川派が製作 ※京都造形芸術大学、京都造形芸術大学映画学科、株式会社ゲークピクチャーズ、東映株式会社京都撮影所が製作協力	2017年に再開した「北白川派プロジェクト」の三作目、『正しく生きる』などの監督福岡芳穂が、権井友紀子プロデューサーのもと、京都の大学でなければ成立しなかった東映京都撮影所の全面協力を得て、北白川派初期の時代劇に続く、異域とした幕末の京都で時代の激しい変化に翻弄される若者たちの奮闘、いま我々が生きる時代と照応させ、新機軸の時代劇として描く。映画学科俳優コース卒業後プロとして映画、テレビ、舞台で現在活躍中の上川周作、土居志央梨、辻風子らが出演。 2021年全国公開予定。	90名 （全員に単位認定するわけではな い）	有

空間演出デザイン学科						
No	受託研究名	期間	委託機関	概要 ※200-250字を目安としてください	学生関与（人数）	単位認定
1	CHIMASKE ジュエリーデザイン、販売	2019年度後期	株式会社CHIMASKE	CHIMASKEのジュエリーのエッセンスを取り込み、自身のフィルターを通過させログタクトとして、アウトプットする演習。ものを仕上げるだけでなく、他者が欲しくなる理由や価値、新しい素材などについても実践した。	23人	有
2	京都ブランド「SOO・SOO」コラボレーションプロジェクト	2019. 04-07	若林株式会社京都マルイ	SOO・SOOの名前を冠して空デブランドを生み上げ、弥生時代に生まれた貫頭衣をベースに三重県の伝統工芸品である伊勢木綿を使用した服の企画・デザイン・制作を行い、店頭で販売・接客までを行う。企画から販売までのプロセスを学んだ。	11名	有
3	糸および伝統文化の共同研究	2019年度後期	Burg芸術大学（Burg Giebichenstein Kunsthochschule Halle University of Art and Design）	ドイツの私立大学 Burg Giebichenstein University of Art and Design Halle から正式に依頼を受け、共同研究・制作に取り組んだ。研究内容は、「糸」、「糸」の研究を深めることにより、糸の新しい用途の可能性を探る。糸は、織物文化だけではなく、古代よりジュエリーなどの装飾品にも用いられてきた。本研究では、金箔、銀箔などの金属を形を変化させることによって用途を拡大させた金糸、銀糸を考案し、それを用いた新たな作品・製品の制作を行う。京都をフィールドに教育・研究を進める本学と、異なる文化芸術の社会背景を有する欧州の 視点を融合し、複層的な研究を行う。上記に加えて、糸や布とは関係の深い「結ぶ」という行為が育む文化についても、研究・制作を行った。	14名	有
4	パブリックインデザインとしてのディスプレイ	毎年	DMOアーツ・プロジェクトとのコラボレーション	商業空間における販促促進のための空間演出デザインを創出するとともに実践的プロジェクトとして、社会発信していくことを目的としている。大阪のラジオ放送局FM802・FM COOLXのアートギャラリーである、DMO ARTS協力のもと、NAKAZAKI O DESIGNにて展示販売を行った。中編町というエリアに足を運ぶ際や、DMO ARTSが扱う「アートを身近に手に取ってもらう」というコンセプトを念頭に、「Renewal your eyes」をテーマに掲げ、商品の企画、空間設計、販促に至るまで、人のモノやコトが届くまでを学ぶ授業であった。	25名	有

環境デザイン学科						
No	受託研究名	期間	委託機関	概要 ※200-250字を目安としてください	学生関与（人数）	単位認定
1	北九州港湾港130周年記念事業	2019. 9～2019. 11	門司港美術工芸研究所	北九州港湾港130周年記念事業の一環として「海辺のアートギャラリー」と名付けたイベントを門司港美術工芸研究所開催。北九州市立大学、西日本工業大学、大分県立芸術短期大学とあわせ、4大学にて屋外アートをイベントにあわせて設置した。京都造形芸術大学からは「Friend Ship」という、舟型のアートベンチ、灯台、アートサインを製作した。	7名	無
2	山口県長門湯本セelfリノベーション	2019. 5～2019. 9	総合資格学院	山口県長門市湯本の温泉地の再復興計画に参画しているL&M空間工房（長町志緒氏代表）からの声掛けで、その拠点施設となる「おとずれ堂」の古民家再生の機軸とセルフリノベーションを小野ゼミで部分的に担当した。その活動に対し協賛金として、総合資格学院より30万円が支給され、全て学生の交通費として使用させていただいた。事後、総合資格学院さんの会社にて、経緯と結果の報告会を行った。	16名	無

こども芸術学科						
No	受託研究名	期間	委託機関	概要 ※200-250字を目安としてください	学生関与（人数）	単位認定
1	左京東山児童館学童保育所まつり	2019. 5. 18	京都市児童館学童連盟	京都市児童館学童連盟の主催による、左京東山地区の児童館祭り。今年度は、「 “子どもの楽園 あそびの楽園” 一日児童館 へあそびがいっぱい 自然もいっぱい」をテーマに実施された。この祭りの工作ブースとして、コマづくりのワークショップを行った。	5名	無
2	女性のための健康DAY 京都きれいフェスタ	2020. 1. 18	一般財団法人京都工場保健会	2018年度「キレイフェスタ」に参加された理由の第4位は「キッズコーナーに異味がある」である。健康受診をされる家族のお子さんや祖父母の方が楽しみにされている。そこで、大人と子ども一緒に楽しめるワークショップと子ども芸場をおこなった。	12名	無
3	修学院保育園こども作品展の共同制作	2019. 10～2020. 2	社会福祉法人岩鷺福祉会 修学院保育園	京都市左京区にある修学院保育園の作品展を園児・園職員、子ども芸術学科の学生（3回生）が協働で企画・制作した。10月から各年齢のクラスと造形活動を5～6回実践し、その成果を2月の子ども作品展で展示した。また、活動のプロセスを記録した冊子を作成し、保護者へ配布した。	30名	有

キャラクターデザイン学科						
No	受託研究名	期間	委託機関	概要 ※200-250字を目安としてください	学生関与（人数）	単位認定
1	松竹芸能クラウドファンディング 送礼品デザインワーク	2019. 06	松竹芸能株式会社	松竹芸能運営の角座が移転となり新しく心斎橋角座としてオープンにあたりクラウドファンディングを実施。その際の送礼品各種のデザイン制作とクラウドファンディングに参加いただいた方（ひとくち支配人）の芳名板の製作を行った。	24名	無
2	アジア・ネットワーク・ビヨンド・デザイン展覧会	2019. 04～10	ANBD日本協会	東アジアの4都市で毎年アンデパンダンな国際デザイン展活動を運営する「アジア・ネットワーク・ビヨンド・デザイン（ANBD）」。 12年目を迎えた2019年度はソウル、台北、天津・日本。そしてその日本での開催地として京都造形芸術大学での実施依頼があり初の京都開催となった。 300点を越える展示計画と国際シンポジウムの運営並びにレセプション等の計画遂行に関してサポートした。	18名	無
3	京都スマートシティエキスポ アイデアソン	2019. 10	京都府 商工観光労働部（一社）京都スマートシティ推進協議会	京都府・京都スマートシティ推進協議会が実施している京都スマートシティエキスポ開催において、今まで京都の大学並びに学生の参加がなく幅広い府民の参加を求める京都府からの依頼。京都府が運営しているパブリックデジタルサイネージの利活用をテーマとし、2・3回生34名の参加でアイデアソンを実施し、7チームから利活用アイデアをプロトタイプ映像と共に主催者へのプレゼンテーションを行った。	34名	無
4	JapanEXP02 O 1 9 京都市PVカルチャースペース出展	2019. 07	京都市 産業観光課	京都市産業観光課より京都市を紹介するブースにおいて、京都の大学として参加依頼を受ける。 キャラクターデザイン学科のJapanEXP02出展に賛同していた学生による街頭派デモンストレーション。 大学PRとして紹介パンフなどの配布も同時に行った。	10名	無

5		大阪市立大学医学部付属病院連携研究	2019. 09-2020. 02	大阪市立大学医学部付属病院	年間2万件発生と言われる医療事故の原因は、医療関係者のコミュニケーション不足によるものである。これらを解消するため、目上の者にもしっかりと意思を伝え、また目上の者は自らの経験による思い込みを捨ててフラットな気持ちで他者の意見に耳を傾ける必要がある。それは強制やマニュアルではなくメディアアートの力によって自然に身に着くものである。との考えから、3年計画3年目の今回はゲームの形を用いて実験を試みた。	26名	無
マンガ学科							
No	受託研究名		期間	委託機関	概要	学生関与（人数）	単位認定
1	男児・女児向け玩具説明漫画化プロジェクト		2019. 5-2019. 10	株式会社COP	概要 ＊200-250字を目安としてください バンダイ子会社ですオリジナル玩具製造販売をしている、株式会社COPから商品の魅力を伝えるために、4コマ漫画を描いて伝えて欲しい。 商品はあるので、どう伝えるべきかわ ．ターゲットに近い学生の企画・アイデア力が欲しい。 と依頼があり数名の参加者から2名を選出して取り組んだ。	40名参加者から2名選出	有
2	不動産マンガ		2019. 10-2019. 12	(株) JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント	今回は不動産売買のハウズドックスで購入するお客さんを対象とした説明のためのマンガ制作	10名参加者から1名選出	有
歴史遺産学科							
No	受託研究名		期間	委託機関	概要	学生関与（人数）	単位認定
1	奈良県立民俗博物館所蔵資料の調査と保存修復		2019. 04-2020. 03	奈良県	奈良県立民俗博物館から所蔵資料の調査と保存修理について協力依頼があった。そこで同館との協定を締結し、歴史遺産学科の演習授業の一部として今年度は、9点の保存修理を行った。成果は本学の学生作品展で展示を行った。	8名	有
2	和中庵庭園の調査と保存活用		2019. 04-2020. 03	京都ノートルダム女学院中学・高等学校	京都ノートルダム女学院中学・高等学校より、敷地内の近代住宅「和中庵」の保存・活用について協力依頼があった。そこで、歴史遺産学科の演習授業の一部として、2018年度より和中庵庭園の考古学的実習を行った。	塾生 1名 3年生 10名 2年生 14名	有
美術工芸学科							
No	受託研究名		期間	委託機関	概要	学生関与（人数）	単位認定
1	花かごのおとしを提案		2019. 10～2020. 1	公長書小菅	竹を素材に様々な商品を展開する公長書小菅、なかでも花かごは最も大切にしたいアイテムの一つとされている。公長書小菅の創作理念の一つは「古典と現代の融合」。そんなものづくりの姿勢や、企業努力をリサーチし、新たな商品の提案、そして、採用を目指した。今回の構想は、おとし。おとしとは、竹かごの中に花を生けるために置く花入れ（通常は竹筒）のことである。会社に出向き、様々な花かごを見学し、そこで選んだ花かごのおとしを構想し、副社長の小菅達之さんにプレゼンテーションした。総合造形コースで学ぶ学生ならではの発想で提案を実施。	20	有
2	京都造形芸術大学×SDU×京都マルイ		2018. 04-07	京都マルイ	つくり、展示し、販売するという一連の経験を積むことを目的とした。手ぬぐいデザインを考える、会場のレイアウト、販売促進、経理、運搬、プレス対応、モノが出来上がるまでの「コスト」を正確に把握するなど、たくさんの仕事をこなす。ともすれば「つくること」一辺倒になりがちな高大の授業のなかで、ものづくりの周辺には多くの仕事があり、その特組みのなかでもモノは動いていることを知る。	16	有
3	INAXライブミュージアム イベントプログラムの企画・運営		2019. 8. 17, 18	I NAXライブミュージアム	I NAXライブミュージアムは、どんなこ館をはじめ、「土」「火」「水」といった自然素材との触れ合いを子供たちや親に押し、種類的な関わりを提案しているミュージアムである。2019年度は本学美術工芸学科が継続的連携を進め8年目となった。美術工芸学科総合造形、造園コースの教員と学生がイベントプログラムの企画・運営に携わり、イベント開催期間中は、現地でワークショップを行った。I NAXライブミュージアム併設の、夏の人気企画として提供して来ている。	9名	無
4	ARTCOM2019		2019. 07	京都府精華町けいはんな記念公園	地域文化と芸術の社会還元を行うにあたり、京都府文化芸術都市における水長園での野外彫刻展ARTCOM2018の展覧会を実施。広く科学技術研究都市の文化市場と芸術との連携を深め、あらたな展望を模索している1999年米から4芸大合同展覧会がスタートし、現在まで形勢を変えながら、次かさづ毎年開催を続けている。立体的持つ魅力で鑑賞していただき、自然との共育をもとめることは一般の方には広く親しまれたイベントになった。	25名	有
5	AwaJi Art Circus2019		2019. 9～10	パソナグループAwaJiArtCircus)実行委員会事務局	淡路島観光とアート祭典による国際アートパフォーマンスフェスティバル。今年度で50回目を数える。淡路島から日本の魅力を世界発信し、地域資源を活用しながら、地域活性化に繋がる交流で人口の増加や消費誘発を目指すことを目標に、文化発信を目指し、世界の様々なジャンルのアートに触れる。鑑賞としてのアートを取り込みたい要望が企画として持ち込まれ、野外展示作品の提供が依頼される。タイトルにわかりやすさとアートの楽しさをイメージに学生作品の選択にあたった。	1名	無
アートプロデュース学科							
No	受託研究名		期間	委託機関	概要	学生関与（人数）	単位認定
1	豊中市文化芸術センター 拡張するスコアexsco		2020. 1. 19(2020. 9～展覧会までは授業内で企画を進める)	豊中市文化芸術センター（指定管理者株式会社JTBコミュニケーションデザイン）	2020年1月19日（日）、豊中市立文化芸術センター 展示室を会場に行われた企画。音楽事業を軸に活動を行う同館から音楽と美術を架橋するよう新しいイベントを考案して欲しいという依頼を受け、「拡張された楽譜：Expanded Score」というキーワードを題概念として、一日だけのパフォーマンス形式の展覧会を企画・実施した。出演・出演作家は八木良太、正広、安野千太郎/安野太郎。特別出演者としてフルクサスのメンバーである塩見光世。また「EXSC0リープ」として本学科の学生も出演・出演を行った。	12名	有
2	共生の芸術祭 DOUBLES+		2020. 2. 20～3. 2. (2020. 9～展覧会までは授業内で企画を進める)	共催：きょうと障害者文化芸術推進機構	2020年2月20日から年3月2日にかけてギャルリ・オーブを会場に開催。きょうと障害者文化芸術推進機構からの依頼のもと、前年11月に京都府立京都学・歴史館にて開催された「DOUBLES」を再解釈して展示した。障がい者の「福祉」や「介助」を相互的な「ダブルス」という観点から捉えなおすという11月の展示を踏まえ、本展ではアートプロデュース学科の学生が、日常的な様々な物事を「ダブルス」という観点から新たに作品を加え展示を行うことで、「ダブルス」というコンセプトをより普遍へと拡張して提示した。	12名	有
日本庭園・歴史遺産研究センター（歴史遺産研究部門）							
No	受託研究名		期間	委託機関	概要	学生関与（人数）	単位認定
1	国立民族学博物館「標本資料の保存管理手法の研究」		2019. 5. 29～2020. 1. 31	大学共同利用機関法人人間文化研究機構国立民族学博物館	国立民族学博物館所蔵の標本資料について、館から支給されるマニュアルに基づいて資料の材質・状態調査を行い、資料の継続・劣化箇所等を「点検情報基本カード」に記録し、保存科学研究の基礎データを作成する。	有 (院生2名/学部16名)	無
2	浮世絵保全処置		2019. 2～	京都造形芸術大学芸術館	浮世絵業務 芸術館所蔵の浮世絵保全処置作業。	有 (学部2名)	無
3	「学校収蔵民具の再発見事業」普及啓発事業		2019. 4. 10～2020. 3. 31	学校収蔵民具の再発見事業実行委員会	パネル展「学校収蔵民具の紹介展」におけるパネル制作・展示準備作業補助	有 (学部1名)	無
4	真田山田陸軍墓地の墓石に関する調査および強化処理		2019. 4. 1～2020. 3. 31	公益財団法人真田山陸軍墓地維持会	真田山田陸軍墓地における墓石の劣化状態調査結果に基づくC～Bランク墓石の強化処理の研究を行った。	無	無
5	田川市 織物紙・ブルーブラックインク劣化メカニズムおよび処置方法検討の為の共同研究		2019. 4. 1～2020. 3. 31	田川市	近現代紙資料およびブルーブラックインクに対する処置方法を、共同で研究を行った。	有 (学部1名)	無
6	湯浅町内湯田離宮関連民俗資料調査業務		2019. 4. 22～2020. 3. 28	和歌山県湯浅町	前年度の成果を踏まえ、調査着手済み資料（田嶋原町収蔵資料）の整理および調査、その他の湯浅町内に所在する湯田離宮関連民俗資料の調査の実施、および今後の湯浅町内に所在する民俗資料の調査に資する所見の作成。	有 (学部1名)	無
7	滋賀県立琵琶湖博物館 民具資料の補修業務		2019. 10. 31～2020. 3. 27	滋賀県立琵琶湖博物館	滋賀県立琵琶湖博物館の民俗収蔵庫2に収蔵している民具資料のうち、22点の資料について、令和2年（2020年）にオープンする新展示で使用するため、補修・補強等の作業を実施した。	有 (院生2名)	無
8	ドラノ乾版のデータ整理およびデータベース作成		2019. 6. 12～2020. 3. 31	京都国立博物館	京都国立博物館所蔵のガラス乾版のデータ整理およびデータベース作成を行った。	有 (院生1名)	無
日本庭園・歴史遺産研究センター（日本庭園部門）							
No	受託研究名		期間	委託機関	概要	学生関与（人数）	単位認定
1	史跡宇治川太閤堤跡石積み護岸・石出し遺構再現整備及び工事監理委託業務		2018. 12. 12-2019. 8. 16	宇治市	史跡宇治川太閤堤跡は京都盆地東部に流れる宇治川の右岸に16世紀に豊臣秀吉によって築造された護岸と水制である。平成19年度以降の発掘調査によって得られた史跡宇治川太閤堤跡の護岸遺構情報に基づき、保護した遺構の同位置上部に護岸遺構の一部の再現整備を行うとともに、工事の監理業務一式を委託された。また、並行して実施しているパネル再発施工等の一連の工事に關しても助言指導を行うよう委託された。	30名 (卒業生含)	無
2	高雄町裁判所跡地整備事業監修		2019. 3. 28-2020. 3. 19	奈良県	奈良市に所在する高雄町裁判所跡地は浮見堂や麓池と一体となった良好な風景景観が評価され、昭和2年に名勝奈良公園に追加指定された。大正期に作られた庭園が良好に現存しており、日本を代表する文化人が茶の湯文化を通じて交流を図った場であることなど価値評価がなされている。庭園を復元し、その価値を維持・活用するため、専門分野の機関として助言、指導、工事監理を行うよう委託された。	3名 (卒業生含)	無
3	平成31年度「宇治市名勝総合調査「宇治の名勝地」現状調査研究委託業務		2019. 4. 26-2020. 3. 6	宇治市	宇治市における名勝候補地について、所在、現状基礎ならびに文献資料等を把握し、現地調査を行ったうえで資料の精査とりまとめを委託された。また、松殿山荘の現状把握を進める上で昨年行った調査資料の検討整理を図り、補正調査を行い、一定の取りまとめを行うことを委託された。	2名 (卒業生含)	無
4	史跡及び名勝平等院庭園保存修理工事および現場監理業務		2019. 4. 25-2020. 3. 31	宗教法人 平等院	史跡及び名勝平等院庭園は国内外から多くの来場者が訪れる宇治市内の周辺地蔵堂とともに築かれている歴史的庭園文化財である。公園を継続するにあたり、庭園の調査調査の不透明による付属の基盤等の劣化が生じる問題を取り扱ったうえで、本来の庭園様式を再現し、拝観者に平安朝中土庭園の美しさを提供し、文化財および様式美の維持をはかることを目的に、本事業では園内河川の修理等工事を実施する。業務の内容は、事業推進に必要な調査の実施と助言指導、設計監理、工事監理等である。	30名 (卒業生含)	無
5	彦根城博物館内庭園修景整備委託業務		2019. 6. 1-2020. 3. 31	彦根市教育委員会	滋賀県彦根市に所在する彦根城博物館（表御殿）の庭園は発掘調査と古絵図を基に復元した庭園であり、彦根を代表する大名庭園である。この庭園の修景と適切な維持管理を図るため、主要樹木の剪定等および博物館作業員への技術指導を行うことを委託された。	1名 (卒業生)	無
6	令和元年名勝玄宮堂々園修景整備委託業務		2019. 6. 21-2020. 3. 27	彦根市	滋賀県彦根市に所在する国史彦根城の下屋敷であり、名勝に指定されている玄宮堂々園において、修景に特化した修復剪定を委託されたものである。国宝ならびに名勝にふさわしい風景景観を維持するため、主に松の剪定を実施することを委託された。	3名 (卒業生)	無
7	R元年名勝庭園管理アドバイザー委託業務		2019. 7. 2-2020. 3. 27	彦根市	滋賀県彦根市に所在する国史彦根城及び下屋敷の名勝玄宮堂々園において管理作業に従事する常設作業員に対し、文化財管理に携わる心得、管理技術を指導するとともに、修景においては剪定技術講習を実施することを委託された。	2名 (卒業生)	無
4+ (1) -⑨ 産学公連携本部							
8	名勝柴田氏庭園修景整備指導委託		2019. 4. 23-2020. 3. 19	敦賀市	福井県敦賀市に所在する豪農の屋敷であった柴田家の名勝柴田氏庭園において、名勝庭園本来の姿・魅力を取り戻すための整備を行なうにあたり、必要な設計を行うとともに、専門的見地からの指導及び助言を行い、保全整備委員会の運営を支援することを委託された。	2名 (卒業生)	無

9	令和元年正善院保存整備事業における庭園設計監理業務	2019. 3. 1-2020. 3. 27	京都伝統建築技術協会・設計画室 特定委託業務共同企業体	鳥取県東伯郡三朝町に所在する名勝及び史跡三徳山の三徳寺の三院のひとつである正善院の名勝正善院庭園整備事業において、設置されている専門委員会への出席と、資料提供を委託された。	2名 (卒業生)	無
10	名勝会津若松氏庭園池護岸修復及び移資記録作成業務委託	2019. 9. 9-2020. 3. 19	会津若松市	福島県会津若松市に所在する名勝御葉園において、平成28-29年度に実施した西池護岸及び御茶屋御殿南側の試験調査結果に基づき、西池護岸の修復とその記録、ならびに修復後の地形記録を実施することを委託された。	2名 (卒業生)	無
11	旧安川邸庭園実施設計に伴う指導等委託業務	2019. 4. 1-2020. 3. 27	株式会社セプト設計コンサルタント	北九州市に所在する安川電機の前設者の屋敷であった安川家の旧安川邸の建物周辺に展開する庭園の復元的整備、改修整備等に係る助言指導を行うことを委託された。また、助言を行う際、適宜追加調査を行い、事業推進に必要な検討事項が生じた場合等、適宜助言指導を行うよう委託された。	2名 (卒業生)	無
12	泰勝寺跡仰松軒損傷状況調査業務委託（庭園）業務	2019. 7. 24-2019. 9. 30	一般財団法人京都伝統建築技術協会	熊本県熊本市に所在する細川藩の普門寺である泰勝寺跡敷地内には茶室仰松軒と庭園が築造されている。茶室ならびに庭園は各部に経年的な損傷が目立つようになってきた状況から、建物と庭園の損傷調査を実施した。センターは庭園調査を委託された。調査結果は現況調査状況を整理して改修案を検討し、所見を作成して提出した。	2名 (卒業生)	無
13	堺市跡廻廊治風軒庭園調査等	2019. 4. 1-2020. 3. 27	株式会社XOGA建築設計室	大阪府堺市に所在する鉄砲跡治風軒において、堺市から整備活用計画策定業務を委託された株式会社XOGA建築設計室より、庭園の現況調査ならびに活用整備計画のための整備計画図書一式の作成を依頼された。	3名 (卒業生)	無
14	芳春院の庭の発掘調査	2019. 10. 4-2020. 3. 31	京都市	京都市内に所在する名勝を京都市文化財保護条例に基づく指定等の候補地として、審議会に諮問するための基礎となる資料を作成するとともに、本年度以降の候補地の選出実施を委託された。	5名 (卒業生)	無
15	令和元年名勝玄宮家々園保存活用計画策定委託業務	2019. 10. 4-2020. 3. 27	彦根市	名勝玄宮家々園は、昭和26年6月9日に国名勝の指定を受け、同時に国史跡としても指定を受けている。また、平成26年10月6日には本家庭園の範囲であった坂場観光駐車場や公有水面等の隣接地が追加指定を受けている。本業務では、この名勝玄宮家々園の遺構や景観の適切な保存と活用方法を示し、後世に伝えていくための基本的な計画である「名勝玄宮家々園保存活用計画原案」を策定することを目的とした。	2名 (卒業生)	無
16	日本万国博覧会記念公園日本庭園植栽等景観創出業務	2019. 10. 1-2020. 3. 31	阪神造園建設業協同組合	大阪府から受託した「日本万国博覧会記念公園日本庭園植栽等景観創出業務」に基づき、日本万国博覧会記念公園日本庭園において年2回の修景委管理方法を指導することを委託された。	3名 (卒業生)	無
17	日本万国博覧会記念公園日本庭園における庭園景観創出管理技術の公開講習会	2019. 10. 1-2020. 3. 31	阪神造園建設業協同組合	日本万国博覧会記念機構策定「日本万国博覧会記念公園 日本庭園改修基本計画平成19年度」に基づき、日本万国博覧会記念公園日本庭園に設定されているゾーン毎の修景管理を、年間2回の講習会の講師として参加して指導を実施することを委託された。	—	無
18	令和元年玄宮園護岸保存整備工事工事監理委託業務	2019. 12. 12-2020. 03. 23	彦根市長	滋賀県彦根市に所在する国宝彦根城内、名勝玄宮家々園において保存整備事業として着工される園池護岸保存整備工事（第5工区・護岸延長16.6m、乱杭延長35.2m等）において工事監理を委託された。	2名 (卒業生)	無
19	令和元年度 特別史跡彦根城跡松町定委託業務	2020. 02. 17-2020. 03. 27	彦根市長	滋賀県彦根市に所在する特別史跡彦根城跡において、彦根城の空間を構成する主要な植栽の松を対象に、修復剪定を実施した。彦根城の下屋敷名勝玄宮家々園の植栽整備の名勝としての整備技術を彦根城全体でも良好な姿を保ち景観を維持するため、松の剪定を委託されたものである。	2名 (卒業生)	無